と云う意味に於て甚だ遺憾とするものであります

昨年昇給停止を社運挽回の信念の一つとして堪忍してきましたが、産業資金の昇給を切捨てられ、昇給停止を社運挽回の信念の一つとして堪忍してきましたが、産業資金の昇給を切捨てられ、昇給停止を社運挽回の信念の一つとして堪忍してきましたが、産業資金の昇給を切捨てられ、昇給停止として幾何の節減が出来るかを思わしき我々労働者に達人なる結果を示唆することかしこうあります　我々従業員としても会社が不況の影響を受け営業収入と前期より二百四十万円減収入に於ても百三十万円の減収もあることを認めますが、これと同時に支出の増大が何に原因するかを八、九認識するものであります

即ち借入金利息社債利子は昭和四年上期九百六万円の利子が五年下期に於て一千二百十五万円に増大してゐる　更に本年養電会併による五千万円の新規社債の利子を見るとき次期には一千五百四十万円に達するであらう　更に巡洋船電力への設備費の増大、電線費の増大、原料費の増大、賃金の増大、諸税の増大、諸経費の増大、諸経費の増大、諸経費